

マスターズ for Mac
Ver.1.0.2

マニュアル

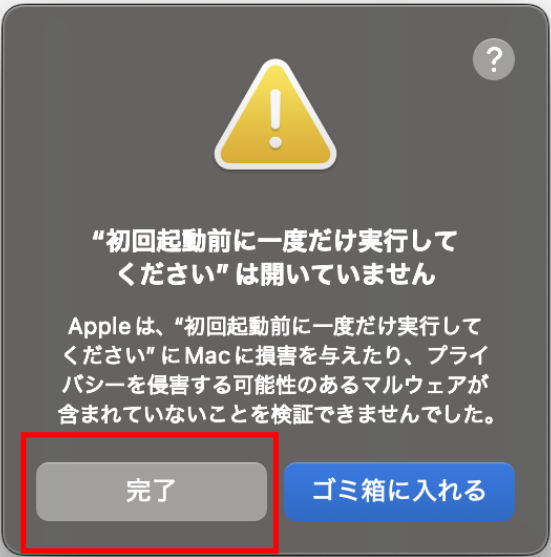
ダウンロード後 初回起動時設定

※次ページの参考画像についてはOSのバージョンや設定次第では表示が若干異なる場合があります。
キーワードでネット検索などを行い、設定を進めてください。

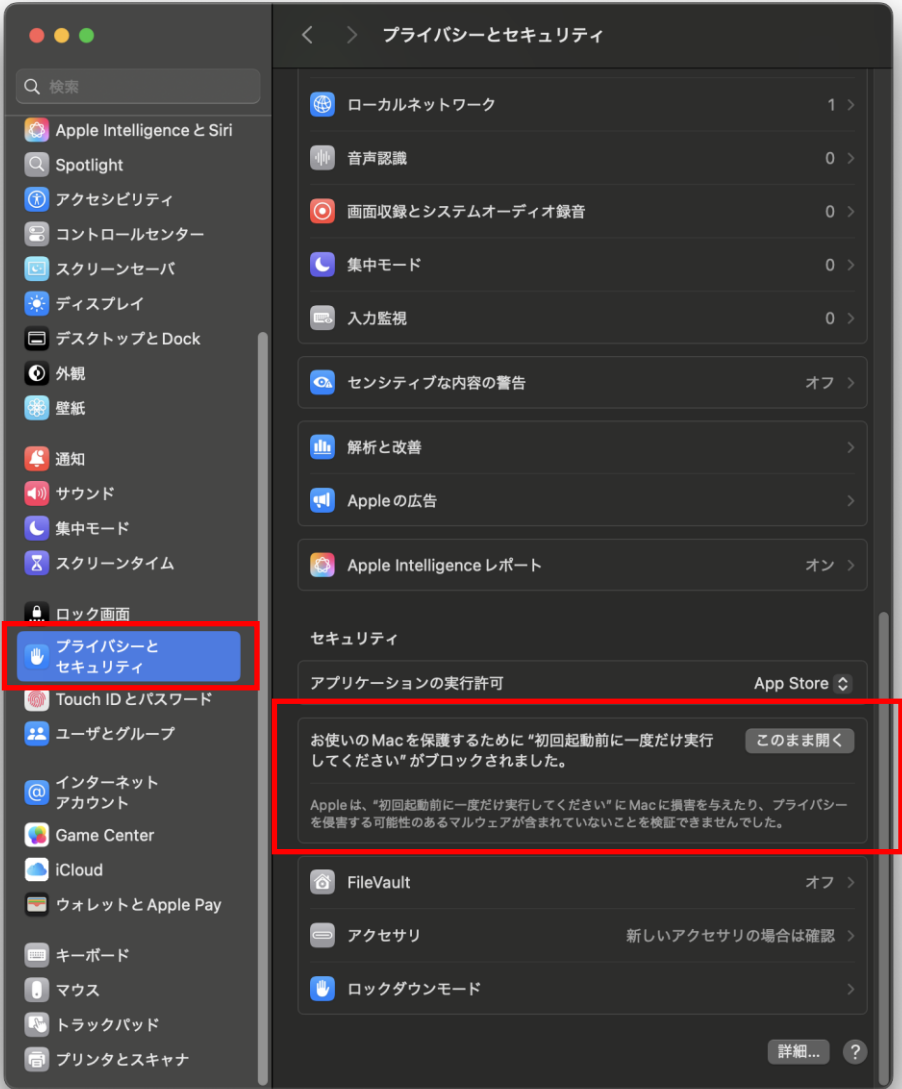
1. ダウンロードしたzipファイルを解凍する。解凍時のパスワードは「masters」。
2. 「ご使用前に必ずご一読下さい」を確認後、解凍後同ディレクトリ内の「初回起動前に一度だけ実行してください」を実行する。
3. ダイアログ(**画像A**)が表示されるので「完了」をクリックする。
4. (**画像B**)「設定」→「プライバシーとセキュリティ」→「セキュリティ」の、「お使いのMacを保護するために”初回起動前に一度だけ実行してください”がブロックされました。」の「このまま開く」をクリックする。
5. ダイアログ(**画像C**)が表示されるので「このまま開く」をクリックする。(端末のパスワードを求められる場合があります。)
6. Terminal上で実行され、「プロセスが完了しました」が表示される。
7. 設定完了。解凍したディレクトリの「start」をダブルクリックしてマスターズを実行する。

ダウンロード後 初回起動時設定

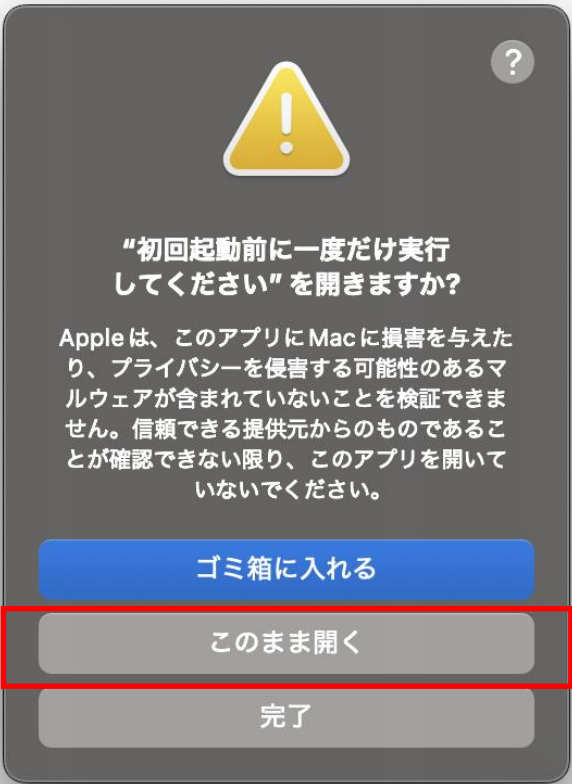
画像A



画像B



画像C



マスター抽出

マスターの情報を入力して、対象のマスターを出力します。

コードや名前から検索して抽出

複数コードでまとめて抽出

専用フォーマットファイルから抽出

設定

各種設定を行います。

マスター更新

起動した画面です。
使用したい機能のボタンを押すと画面が表示されます。

初回起動時は「マスタ更新」のみが有効になっています。
マスタの更新が完了すると各機能が使用可能になります。

同じ機能は複数個起動できませんが、別の機能は同時起動できます。

コードや名前から検索して抽出

検索条件

種類: 傷病名 ▼ コード: 名称: ICD10_1_2: E10

検索

検索結果

全て追加

コード

名称

ICD10_1

ICD10_2

+

8845052

1 型糖尿病性高コレステロール血症

E106

E780

+

8844626

1 型糖尿病性水疱

E106

L14

+

2500014

1 型糖尿病

E10

+

8845063

1 型糖尿病性単ニューロパチー

E104

G590

+

8844536

増殖性糖尿病性網膜症・1 型糖尿病

E103

H360

+

8843105

1 型糖尿病性壊疽

E105

+

8851474

非増殖糖尿病網膜症・1 型糖尿病

E103

H360

+

8844346

1 型糖尿病性白内障

E103

H280

+

8845051

1 型糖尿病性血管障害

E105

I792

+

8849056

1 型糖尿病性ケトーシス

E101

+

8843984

1 型糖尿病性腎症第2期

E102

N083

+

8841680

1 型糖尿病・ケトアシドーシス合併あり

E101

出力対象

全て削除

コード

名称

×

2500014

1 型糖尿病

Excel抽出

CSV抽出

コードや名前から検索して抽出

検索がメインの機能です。

傷病名、医薬品、診療行為をコードや名前から検索することができます。

①検索条件を入力する箇所です。

各検索項目は部分一致検索となります。

②検索ボタンです。

押すと検索条件に当てはまるマスタが③に表示されます。

③検索結果です。

左の「+」、「全て追加」を押すと④にマスタを追加されます。

出力したいマスタを追加してください。

④出力対象です。

一覧に表示されているマスタが出力対象となります。

「×」、「全て削除」で一覧からマスタを削除できます。

⑤出力ボタンです。

「Excel抽出」、「CSV抽出」ボタンを押すと④に表示されているマスタが押したボタンの形式で「export」フォルダに出力されます。

複数でコードまとめて抽出

①

入力

傷病名

傷病名コード

参照

ICD10_1_2

参照

医薬品

医薬品コード

参照

YJコード

参照

診療行為

診療行為コード

参照

区分番号

参照

A

B

出力

②

Excel抽出

CSV抽出

複数コードでまとめて抽出

複数コードを入力してまとめて抽出する機能です。

①入力箇所です。

左からそれぞれ傷病名、医薬品、診療行為に関する入力項目で
上段は「傷病名コード」「医薬品コード」「診療行為コード」
下段は「ICD10コード」「YJコード」「区分番号」
を入力する箇所になります。

A: コードを直接入力します。

B: ファイルを参照します。参照されたファイルに記載されているコードを入力項目とします。

A、Bどちらも「,」区切り、もしくは「改行」で入力します。コードは部分一致検索になります。

②出力ボタンです。

「Excel抽出」、「CSV抽出」ボタンを押すと①で入力されたコードのマスタが押したボタンの形式で「export」フォルダに出力されます。

専用フォーマットファイルから抽出

1. フォーマットをダウンロードして、必要事項を記載してください。

既に入力済みのフォーマットがある場合は次に進みます。

入力フォーマット出力

①

2. 「参照」 ボタンを押して対象のフォーマットファイルのパスを入力してください。

参照

②

3. 抽出したい形式のボタンを押して抽出してください。

分割してExcel抽出

まとめてExcel抽出

③

専用フォーマットファイルから抽出

専用のフォーマットファイルを入力して対象のマスタを抽出する機能です。

①専用フォーマットファイル(Excelファイル)をダウンロードするボタンです。
初回はここからダウンロードします。
既に持っている場合は②へ

②入力するファイルを選択する箇所です。
参照ボタンを押すとファイルを選択できます。
専用フォーマットファイルを指定しないと抽出されません。
専用フォーマットファイルの入力の仕方は、ダウンロードした専用フォーマットファイルのシートに記載されているのでそちらを参考に入力してください。
入力項目に入力するコードは他の機能と異なり「完全一致検索」になります。

③出力ボタンです。
押すと②で入力されたファイルに基づいたマスタが「export」フォルダに出力されます。
「分割してExcel抽出」ボタン
定義ごとに1ファイルずつ分割されて出力されます。

「まとめてExcel抽出」ボタン
1ファイルで、定義ごとに1シートずつ分割されて出力されます。